

コンピュータのセキュリティについて

インターネットをお使いいただく際のご注意

セキュリティ対策について

パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報漏洩などを引き起こすコンピュータウイルスなどの不正プログラムや不正アクセスなどの被害報告が多くなっています。電子メールのやりとりや、インターネットに接続しているだけで知らないうちに被害にあってしまうだけでなく、セキュリティ対策を怠ることでまわりの人に被害を広げてしまうことがあります。

ウイルスなどの感染や不正アクセスを防ぐために、定期的に次の対策を行ってください。

詳しくは、電子マニュアル『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』をご覧ください。

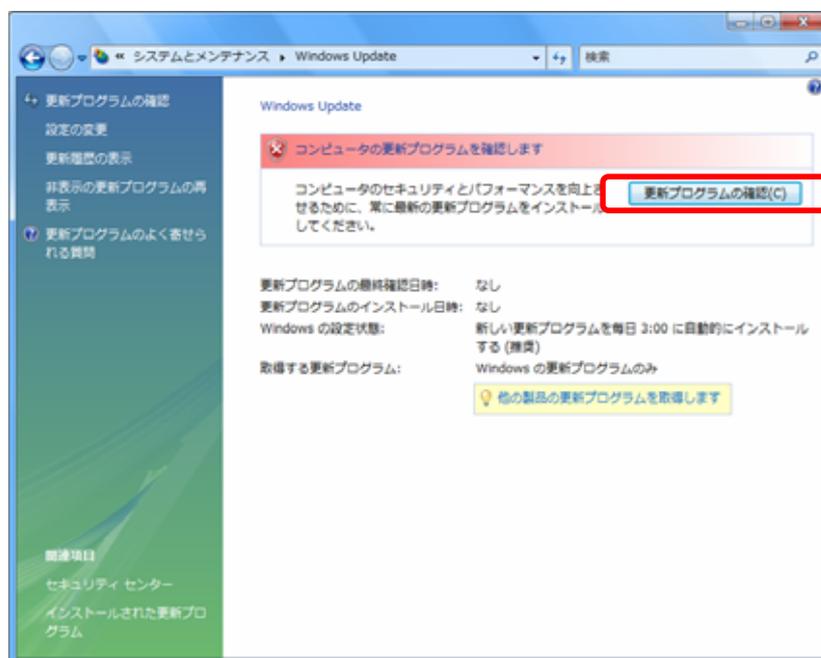
Windows を最新の状態にする

Windows Update を利用することで、Windows の最新の修正モジュールを適用し、最新の状態にすることができます。

詳しくは『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『Windows を更新する』をご覧ください。

「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「Windows Update」で起動します。

Windows Update の画面が開いたら「更新プログラムの確認」ボタンをクリックしてください。



ご購入時の状態では自動更新機能が有効になっていますので、インターネットに接続しておけば自動的に修正モジュールをダウンロードし、適用することができます。

853-810891-002-A



810891002A

画面右下にある通知領域にが表示され、そこにマウスを合わせたときに「新しい更新プログラムを利用できます」と表示された場合は、をクリックします。Windows Update の画面が表示されますので、「更新プログラムのインストール」ボタンをクリックしてください。

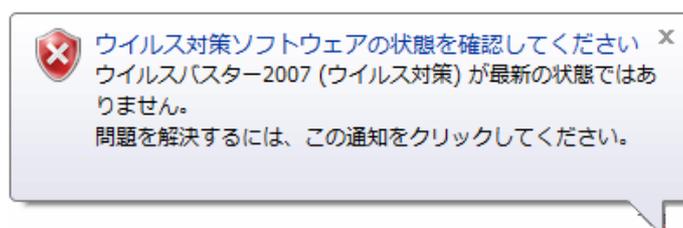
Microsoft Update を利用する

Microsoft Update を利用すると、Windows と Office などの主要なマイクロソフト製品を、一度に最新の状態にすることができます。Microsoft Update を利用するには、Windows Update の画面で「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックしてください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『Windows を更新する』 - 『Microsoft Update とは』をご覧ください。

コンピュータウイルスに備えるために

このパソコン使用時、画面右下に次のようなメッセージが表示されることがあります。



これはパソコンを取り巻く環境が日々変わっているために、このパソコンに入っているウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」が最新の状態ではない可能性があることを Windows セキュリティ センターがお知らせするもので、装置の故障ではありません。

Windows セキュリティ センターについて詳しくは、『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『安全に使うためのポイント』 - 『ご購入時のセキュリティの状態』をご覧ください。

ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

ウイルスからパソコンを守るために、ウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」のアップデート機能でウイルスパターンファイルなどを最新の状態にしておき、こまめにウイルスチェックを行ってください。このパソコンに搭載している「ウイルスバスター」では、はじめてアップデート機能を利用した日から 90 日間、無料でセキュリティサービスのアップデートが受けられます。

アップデートは無料ですが、インターネットに接続して行うため、インターネット接続料金や電話料金などはお客様のご負担となります。

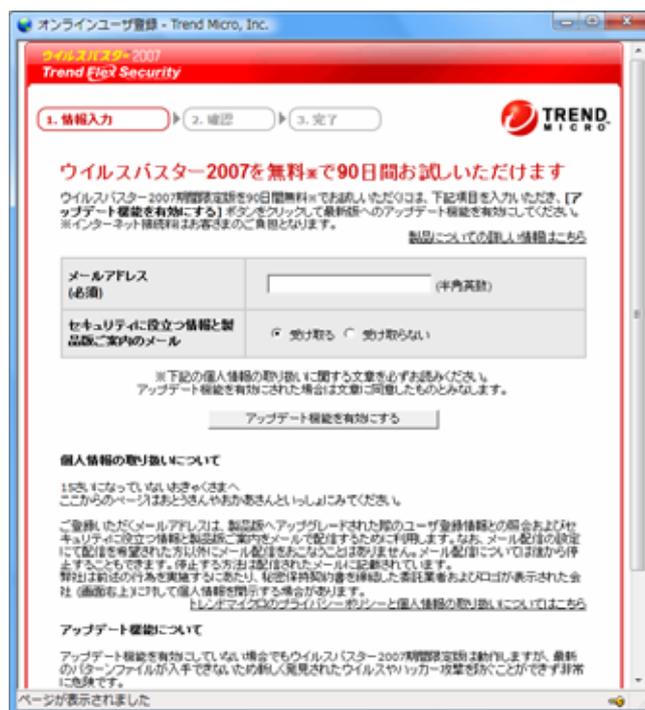
90 日間の無料使用期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなり、最新のセキュリティ対策を行うことができません。90 日間の無料使用期間終了後も継続してご利用いただくには、製品版を購入しライセンスキーを入力して製品版へアップグレードしてください。

「ウイルスバスター」のユーザー登録の方法

インターネットに接続し、しばらくすると「オンラインユーザ登録」(右図)が表示されます。「オンラインユーザ登録」が表示されないときは、次の手順で行ってください。

1. 画面右下の通知領域にあるを右クリックし、「アップデート開始」をクリックします。
2. 「オンラインユーザ登録」(右図)が表示されるので、メールアドレスを入力し、「アップデート機能を有効にする」をクリックします。
3. 「入力内容の確認画面」が表示され「アップデート機能を有効にする」ボタンをクリックすると、「最新版へのアップデート機能が有効になりました」が表示されるので、使用期限をご確認の上、右上の×ボタンで閉じてください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『ウイルス感染の防止』 - 『ウイルス対策ソフトを使い始める』をご覧ください。



「ウイルスバスター」をアップデートする

ご購入時の状態では、ユーザー登録を行ったあと自動的にアップデートを行うよう設定されています。インターネットに接続している間、ウイルスバスターのアップデートが必要かどうかは、定期的にチェックされていて、必要な場合はメッセージが表示されます。

しばらくインターネットに接続されなかったときや、お客様の設定によりアップデートの更新が行われなかった場合、セキュリティの警告が表示されることがあります。次の手順にしたがって、手動でアップデートを行ってください。

1. インターネットに接続します。
2. 画面右下の通知領域にあるを右クリックし、「アップデート開始」をクリックします。

ファイアウォールを利用する

不正アクセスからパソコンを守るため、ご購入時の状態では Windows ファイアウォールの設定が有効になっています。お使いのソフトがインターネットへ接続しようとするとき、「Windows セキュリティの重要な警告」というメッセージが表示されることがあります。メッセージを読んで、「ブロックする」「ブロックを解除する」のいずれかをクリックしてください。

また、「ウイルスバスター」のパーソナルファイアウォール機能を使って、外部からの不正アクセスを防止することができます。

詳しくは、『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『不正アクセスの防止』をご覧ください。

本紙で示された手順や画面は、予告なく変更される場合があります。

ウイルス対策ソフトのご使用について

本機には、ご購入時にウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされています。その他のウイルス対策ソフトをご使用になる場合は、**必ず「ウイルスバスター」の削除を行ってから、新しいウイルス対策ソフトをインストールしてください。**

複数のウイルス対策ソフトを同時に使用した場合、次のような症状になることがあります。

- ・パソコンの起動や動作が遅くなる。
- ・Windows セキュリティ センターの内容が正しく表示されない。
- ・ウイルス対策ソフトが無効状態となり、機能しない。

詳しくは、電子マニュアル『サポートナビゲーター』 - 『安心安全に使う』 - 『安全に使うためのポイント』 - 『ほかのセキュリティソフトを使う場合』をご覧ください。

ウイルスバスターの削除方法については、『サポートナビゲーター』 - 『使いこなす』 - 『ソフトの追加と削除』 - 『各ソフトの追加と削除について』 - 『ウイルスバスター』をご覧ください。

ウイルス対策ソフトを重複インストールした場合の対処法

ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合は、一旦すべてのウイルス対策ソフトを削除した後、ご使用になりたいソフトをインストールしてください。

各ウイルス対策ソフトの削除方法については、『サポートナビゲーター』 - 『使いこなす』 - 『ソフトの追加と削除』をご覧ください。

お客様が店頭やインターネットで入手したウイルス対策ソフトの削除方法については、ソフトに添付のマニュアルやメーカーのホームページなどでご確認ください。